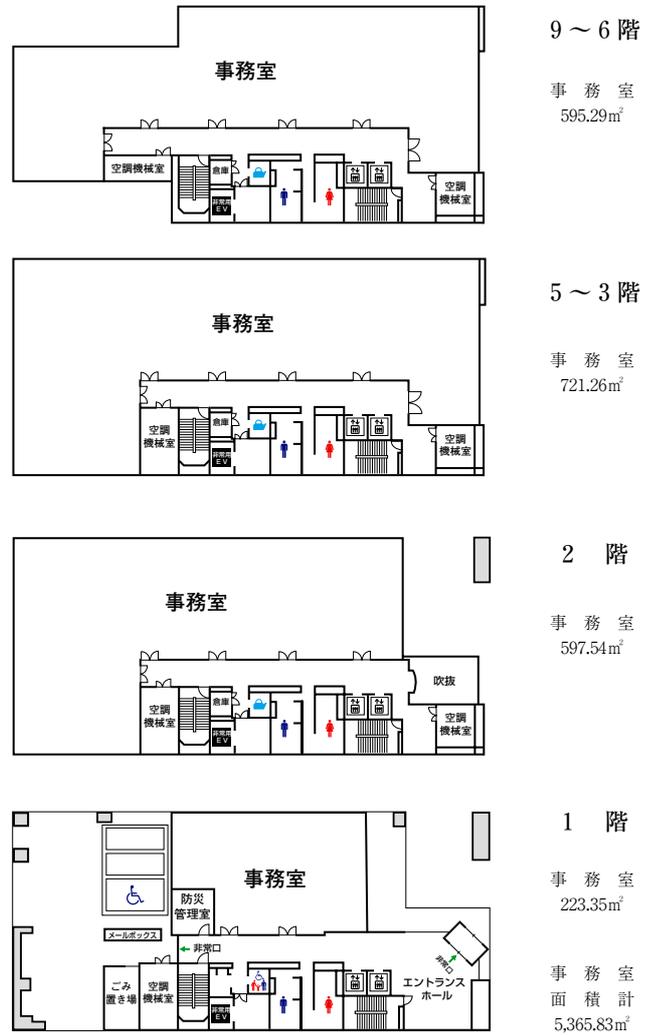


栃木県本町合同ビル



栃木県本町合同ビルは、土地の高度利用による宇都宮市の中心市街地の活性化などを目的として平成12年度に着工し、平成14年3月に竣工した賃貸ビルです。

情報化時代への対応など使いやすさを追求するとともに、人にも環境にもやさしい設備等に配慮しました。

建築概要

建物名称	栃木県本町合同ビル
建築主	栃木県
所在地	宇都宮市本町3番9号
電話番号	028-623-3838
敷地面積	1,703.76㎡
延床面積	8,571.45㎡
建築面積	988.55㎡
構造	地下：鉄骨鉄筋コンクリート造 地上：鉄骨造
階数	地下1階地上9階PH付
駐車場	構内13台 近接66台





▲1階エントランスホール内側。人にやさしい施設となるよう配慮されています。



▲外側からのエントランスホール。陶版レリーフがシンボルロードからのアイストップとなっています。



▲日原公大氏が小砂焼きで制作した陶壁「そよ風にのって」。平和・繁栄・自然との共生を女性像で表現しています。



▲変電所やビルの排熱などを有効活用し造られた冷温水(DHC)を使用した冷暖房システムを採用しています。



▲地球温暖化対策の一環として設置した太陽光発電設備。余剰電力は電力会社に売電しています。
(太陽光発電設備：多結晶シリコン電池使用)
出力20KVA



▲床吹き出し空調と自由制御照明で省エネルギーを図っています。

所在地案内

栃木県庁と栃木県総合文化センターのすぐ南側で、トチノキ並木のシンボルロードと釜川の交差点に位置します。

JR宇都宮駅からバスで約10分、東武宇都宮駅から徒歩数分です。

